

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム大道が丘

目標達成計画

作成日：平成 23年 10月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	10	利用者のアセスメント方式や介護記録等を再検討・整備することで、利用者の意向をより明確化し、現状に即した介護計画の作成に取り組む事を期待したい	今までの生活歴や日々の身体、生活状況を聴取記録し、本人の行った事、家族が行った事、介護者がケアで気づいた事等を踏まえて情報や意向のすり合わせを行い、本人らしい生活が営めるように支援していく	利用者の認知症の行動障害とその原因と行動の意味を知る事で、本人の望んでいる生活に近づけるケアの実現に向けて努力する。	12ヶ月
2	18	気分転換やストレス発散のためにも、日常的な外出は大切であるが、外出支援できるように工夫し取り組む事を期待したい	外出行事の計画と日常的な外出は、ホームとしての支援、家族協力を依頼しての支援等を踏まえて工夫して実施していく	利用者の環境の変化に対する適応能力等も踏まえて、ホームで外出の支援を計画して実施していくと共に、家族にも定期的に外出の機会等を提案して利用者の皆さんが気分転換やストレス解消が図れるように努力する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。